

■2024.4.20 「循環器セミナー その1」

1.今日のセッションの中で、一番心の中に残ったことを教えてください。

ARNI の使い方

心不全の治療

ステージごとに行う ACP について、継続してピースをはめていくような話し合いが大事だと感じました
佐藤先生の講義は数年前のプライマリケア学会で拝聴しよくまとまっている内容で動画とスライドが欲しい
と思っていました。ありがたいことにブラッシュアップした内容で今日勉強させていただきうれしいです
西崎先生の講義は目新しくためになりました。とくに症例1のように三種の神器をゆっくりと目標量まで増量す
るといいことがあるのは、具体的な容量まで教えていただき月曜から早速始めてみます

アップタイトレーションという考え方

ファンタスティックフォー 末期患者に「まだ生きるんか?」と聞く、人間関係の構築

「おお、まだいきったのか!」、「訪問診療行ったら笑って帰る」、とてもいいと思いました

ステージDでも薬剤見直し。余命を気にする理由

心不全の投薬管理

心不全で、癌と同様に緩和ケアを導入しながら、疾患を診ていくことが面白く聴けました

最後の15分ほどから参加させて頂き、ご講義のあとの皆様のディスカッションを拝聴させて頂きました
患者さんにとって家族の力、ホームの力がとても大きいことを、これまで頭では分かったつもりでおりましたが、
医師として25年働いてやっと本当の意味で腑に落ちて理解できるようになりました。また、「いつ死ぬか」とい
うよりも、昔の楽しいことを話すことの大切さを教えて頂き、大変、勉強になりました。

心不全の緩和、特に安田先生の往診で笑いのネタを考えてゆくこと 適々齋塾ならではです!

非常に聴講されている方が熱心で感動しました

心不全の緩和ケア、まだ結構ハードルが高いなあと感じました

ファンタスティック4の増量について

心不全治療の進歩

心不全治療をしていくなかで、緩和ケアをどのように組み込んでいくかというのが心に残りました。自分は循環
器志望なので、末期の悪性腫瘍患者のような方と関わっていくことはなかなか少ないのかなあと思い、今まで気
にしたことはありませんでした

■2024.4.21 「循環器セミナー その2 午前の部」

1.今日のセッションの中で、一番心の中に残ったことを教えてください。

TAVI について

心不全が進行性で Stage が元に戻らないこと、癌と同様であること。心不全患者への緩和ケアという考え方と捉
え方（癌患者さんと同じ）

下肢の虚血 大動脈解離の診断の難しさ

下肢静脈血栓症や心筋梗塞後の投薬、抗凝固剤や抗血小板剤の継続、中止などの話が興味深くありました。

AS の TAVI について

どんな症状、どんな所見が危ないのかわかりやすくお話し下さったので、明日から患者さんにより丁寧な説明
ができるかなと思います。

血管疾患は国試等であまり扱われないが、実臨床では血行状態の悪化から生じることが多いと病棟を回って
いて感じる。この機会にしっかり学ぶことができた

MI 後の二次予防薬について

薬をやめることができる医師

■2024.4.21 「循環器セミナー その2午後の部」

1.今日のセッションの中で、一番心の中に残ったことを教えてください。

心房内ブロックでII, III, aVFで陰性Pが生じる理由

アミロイドーシスの内容

不整脈の話、知らないことがいっぱいあったのでとても勉強になりました

右室ペーシングで心不全悪化。左脚後枝起源PVCはVT生じるかも

全体的に参加者のレベルが高くて素晴らしい会でした。

不整脈診療がわかりやすく面白かったです

Afの治療について

心房細動のコントロールについて

TAVIの話